

掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ <http://www.chemistry.or.jp/news/keijiban.html> をご参照下さい。

徳山科学技術振興財団 平成30年度国際交流助成の募集

徳山科学技術振興財団では平成30年度国際交流助成の募集をしています。助成対象：新材料分野およびこ

れに関連する技術分野の海外における国際会議(平成30(2018)年6月～平成31(2019)年5月開催)に参加する研究者(ただし、国内の大学等および公的研究機関に常勤する45歳未満の者)。なお、学(部)長また

は機関長の推薦が必要。助成金額：1件10～30万円(開催地により異なる)、10件程度。募集期間：平成30年2月1日(木)～3月30日(金)正午必着。応募方法：下記HPより申請書をダウンロードし、必要事項記載の上、下記連絡先へ送付(E-mailでの受付はしません)。連絡先：745-8648 山口県周南市御影町1-1(公財)徳山科学技術振興財団(電話(0834)34-2581 FAX(03)3527-2558 E-mail: zaidan@tokuyama.co.jp 詳細はHP (<http://www.tokuyama.co.jp/zaidan/>) をご覧下さい。

第一稀元素化学工業株式会社 2018年度研究助成金の募集

第一稀元素化学工業(株)では、ジルコニウムおよびハフニウムならびに

セシウム化合物を利用した独創的な研究、創意、工夫を対象に助成金の募集を行います。詳細については下記HPをご参照下さい。助成テーマ：ジルコニウムおよびハフニウムならびにセシウム化合物の利用を原則とし、新規化合物、材料、応用などの研究および会社や生産の環境改善に関わる創意、工夫などを対象とします。対象者：日本国内の大学、大学院、高等専門学校、高等学校、公的研究機関等に勤務する研究者および教職員を対象とします。助成金額：助成金総額は2,000万円、1件につき100万円を助成します。募集締切：2018年3月20日(火)(必着)。問合せ：第一稀元素化学工業(株)研究開発室 研究助成金 事務局(E-mail: grants@zr.dkkk.co.jp) 研究助成金の詳細HP (<http://www.dkkk.co.jp/grants/index.html>)

“掲示板”欄への掲載申込について

①掲載対象

- ① “掲示板”欄への掲載申込みは、原則として本会会員に限り、原則として本会会員に限り、原則として本会会員に限り。
- ② 掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- ③ 掲載は1回に限り、原則として本会会員に限り。
- ④ 講演会などの行事の開催案内は掲載できませんので、それらは本会の共催・協賛・後援を得て、“講演会・講習会”欄にご投稿下さい。

②字数制限と掲載例

- ① 原稿は600字以内で作成して下さい(英文は和文の0.55字で換算)。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- ② 掲載例として本会ホームページに最新号のPDF版を公開しております。<http://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry> より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧ください。

③原稿締切日と掲載月

- ① 原稿締切日は、毎月25日です。前月26日から当月25日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ② 掲載月以降に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

④原稿作成と投稿方法

- ① 原稿はURL：[\(http://mailform.csj.jp/keijiban/\)](http://mailform.csj.jp/keijiban/) の専用投稿フォーマットを使用して下さい。

②専用フォーマット使用方法

- A) 数字、英文字は半角で入力して下さい。
- B) 機種に依存する文字の注意：機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。

【使用できない文字例】

- ・半角カナ；アガガ、記号(約物)；。(・/等
- ・ローマ数字；I II III IV、丸数字；①②③④

【使用可能な文字例】

- ・全角カナ、全角記号、アルファベットのI、V、X、Yを組み合わせてローマ数字を表現。
- ・文字の代わりに(1)(2)の表記を使用。

- ・組文字は全角(株)(有)mmでの表記にする。

- C) テキスト上で表現できない文字(外字、作字)については使用を避けて下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で印し、受理メール(受付番号付)に●印の指示を行い送って下さい。その際、投稿フォーマットの“連絡事項”に必ずその旨を表記して下さい。
- D) 文書中で書式指定(上付き、下付き、イタリック体)を希望の場合は、タグ付け(HTML形式)をして下さい。

【見本】・上付； $P^{2+} \rightarrow P < \text{SUP} > 2 < / \text{SUP} >$

・下付； $\text{CO}_2 \rightarrow \text{CO} < \text{SUB} > 2 < / \text{SUB} >$

・イタリック；*italic* → $< \text{I} > italic < / \text{I} >$

- ③ 原稿の作成が終わり、画面下の送信内容確認ボタンをクリックすると別ウィンドが開きます。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はありませんので間違えないように作成して下さい。
- ④ 電子投稿が完了しましたら、自動的に受理通知メールを発信人宛に返信します。受理メールにて、受付番号、掲載予定号並びに投稿原稿内容が確認できます。受理通知が届かない場合は、正常に原稿が受理されていない場合がありますので、必ず受理通知をご確認下さい。
- ⑤ 投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

⑤送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ① 当月25日まで；URLフォーマットの“連絡事項”欄に先に受け取った原稿受理通知番号、先の送信日付及び原稿差替の旨を表記し再度送信して下さい。その際、E-mailにて三美印刷宛その旨をご通知下さい。
- ② 26日以降は原則として訂正はできません。

⑥問合せ

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局 電話(03)3292-6165

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部

電話(03)5843-3580 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp